

海外国公立大学進学プログラム

オーストラリア・ニュージーランド・イギリス・カナダ・アメリカ



一部上場企業の90%が新入社員に留学経験者を求めています



オーストラリア・ニュージーランド・イギリス・カナダ・アメリカ 国公立大学進学プログラム

Simon Fraser University

世界に通用する世界大学ランク400位以内の大学です

将来に大きく影響する大学進学ですが、世界中から集まる留学生と一緒に世界レベルの教育を受けて、将来の可能性を広げましょう。

OKCでは、世界大学ランキングTOP400にランクインするオーストラリア・ニュージーランド・イギリス・カナダ・アメリカの海外国公立大学進学プログラムを実施しています。

<応募資格>

高校卒業者、又は2017年3月に高校卒業見込みの方で、評定平均値が5段階評価中3.0以上の方

<選考方法>

高校成績表及び英語のテスト（TOEFL iBT, IELTS, 英検）による書類選考。

<海外国公立進学プログラム提携大学と主な日本の大学のレベル比較>

海外国公立進学プログラム提携大学				主な日本の大学	
132位	マサチューセッツ大学 (アメリカ)	301位 ↓ 350位	サウスオーストラリア大学 (オーストラリア)	23位	東京大学
201位 ↓ 225位	アデレード大学 (オーストラリア)		マニトバ大学 (カナダ)	52位	京都大学
226位 ↓ 250位	サイモン・フレーザー大学 (カナダ)		カンタベリー大学 (ニュージーランド)	144位	大阪大学
251位 ↓ 275位	ニューキャッスル大学 (オーストラリア)		ディーキン大学 (オーストラリア)	201位 ↓ 225位	名古屋大学
	ブルネル大学 (イギリス)		ハートフォードシャー大学 (イギリス)	301位 ↓ 350位	北海道大学
276位 ↓ 300位	マッコリー大学 (オーストラリア)		351位 ↓ 400位	ポーツマス大学 (イギリス)	401位以上
	ブリマス大学 (イギリス)			早稲田大学	

※1 上記、英国Times誌『World University Rankings Results2013』より

※2 日本の大学でTOP400にランクインしているのは、11大学になります。

東京大学(23位)

京都大学(52位)

東京工業大学(125位)

大阪大学(144位)

東北大学(150位)

名古屋大学(201位-225位)

首都大学東京(201位-225位)

東京医科歯科大学(276位-300位)

九州大学(301位-350位)

筑波大学(301位-350位)







北海道大学(301位-350位)



最短2年8ヶ月で卒業

海外の大学を卒業するには4年間以上かかるのではないのか、と心配される方もいらっしゃいますが、このプログラムではオーストラリア、ニュージーランドの場合、最短2年8ヶ月で卒業が可能です。個々の英語力の伸び具合にもよりますが、仮に現地で英語集中コースを1年間受講してからプログラムを開始されても、トータル約4年で卒業することが可能です。

このプログラムが大学留学を目指す留学生の人気を集めている理由は数多くありますが、中でも、英語力を養成する英語コースと大学より委託を受けた大学1年次の基礎科目を留学生だけできめ細かく学べ、そして大学2年次に編入ができるディプロマコースが大きな魅力となっています。ディプロマコースは通常の大学よりも低い入学基準となっているため、留学生が最短期間で学位を取得するチャンスが最大限に高められました。

			1年目 (最短8ヶ月)	2年目	3年目	4年目	
日本		一般的な進学	大学1年次	大学2年次	大学3年次	大学4年次	卒業
オーストラリア		進学プログラム	ディプロマコース	大学2年次編入	大学3年生	1年早く卒業	
ニュージーランド		一般的な進学	Foundation コース	大学1年次	大学2年次	大学3年次	卒業
カナダ		進学プログラム	UTP/UPPコース	大学2年次編入	大学3年生	大学4年次	卒業
アメリカ		一般的な進学	大学1年次	大学2年次	大学3年次	大学4年次	卒業
イギリス		進学プログラム	Foundation コース	大学1年次	大学2年次	大学3年次	卒業



海外国公立大学進学プログラムと一般の大学進学と比較

最新の専門設備が整ったキャンパスは、ほとんどが大学のキャンパス内に位置しています。学生は大学講師の授業を受け、**アカデミックな面と生活面の両面で十分なサポート**を受けることができます。一人一人の留学生が海外の大学での学習スタイルと環境に慣れ、英語力を伸ばすことができるようにとの配慮から、**クラスは平均20名**、最大40名となっており、通常の大学の授業よりもかなり少人数となっております。必要に応じて、チュートリアルの補修授業も行っています。学生は、大学キャンパスのすべての施設を利用することができます。

海外大学進学モデルプラン

渡航前

高校卒業者（高等学校3年生）

渡航後

英語集中コース ※1
(5週間～1年間)

ディプロマコース ※2
UTP/UPPコース
(1年間)
(最短8ヶ月)

大学1年生
(1年間)

大学2年生
(1年間)

大学3年生
(1年間)

大学4年生
(1年間)

オーストラリア・ニュージーランドの場合
卒業

イギリス・カナダ・アメリカの場合
卒業

※1 英語集中コースの有無・期間は、個々の英語能力により異なります。

※2 ディプロマコースは、オーストラリア、ニュージーランド、イギリスの大学編入コースの名称、UTPコースは、アメリカ、カナダの大学編入コースの名称です。



海外国公立大学進学プログラム提供校一覧

【オーストラリア】

- マッコリー大学 <http://www.mq.edu.au/>
- サウスオーストラリア大学 <http://www.unisa.edu.au/>
- グリフィス大学 <http://www.griffith.edu.au/>
- エディス・コーワン大学 <http://www.ecu.edu.au/>
- カーティン工科大学 <http://www.curtin.edu.au/>
- ディーキン大学 <http://www.deakin.edu.au/>
- ラ・トローブ大学 <http://www.latrobe.edu.au/>
- アデレード大学 <http://www.adelaide.edu.au/>
- フリンダース大学 <http://www.flinders.edu.au/>
- ニューキャッスル大学 <http://www.newcastle.edu.au/>

【アメリカ】

- マサチューセッツ大学ボストン校 <https://www.umb.edu/>
- マサチューセッツ大学ダートマス校 <http://www.umassd.edu/>
- マサチューセッツ大学ローエル校 <https://www.uml.edu/>
- ウェスタン・ケンタッキー大学 <http://www.wku.edu/>
- ニューハンプシャー大学 <http://www.unh.edu/>

【ニュージーランド】

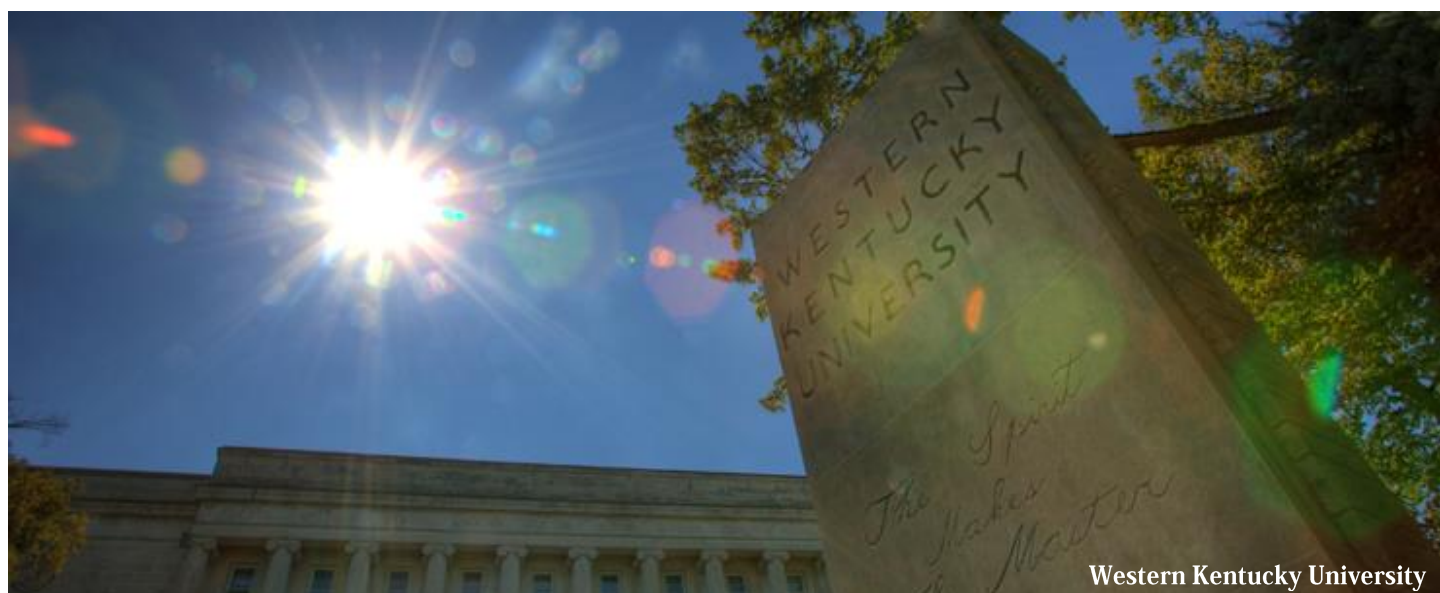
- カンタベリー大学 <http://www.canterbury.ac.nz/>

【イギリス】

- スウォンジー大学 <http://www.swan.ac.uk/>
- アングリヤ・ラスキン大学 <http://www.anglia.ac.uk/>
- ハートフォードシャー大学 <http://www.herts.ac.uk/>
- ブルネル大学 <http://www.brunel.ac.uk/>
- ポーツマス大学 <http://www.port.ac.uk/>
- プリマス大学 <http://www.plymouth.ac.uk/>
- バーミンガムシティ大学 <http://www.bcu.ac.uk/>
- ロバートゴードン大学 <http://www.rgu.ac.uk/>

【カナダ】

- サイモン・フレイザー大学 <http://www.sfu.ca/>
- マニトバ大学 <http://umanitoba.ca/>



専攻は、幅広い分野から選択が可能です

<学べる分野の一例>

● ツーリズム・ホテルマネジメント系：

ツーリズムマネジメント、ホテルマネジメント、スポーツマネジメント、イベントマネジメント、国際ツーリズム・ホテルマネジメント、等

● コミュニケーション系：

ジャーナリズム、アドバータイジング、PR、台本作成、放送、マス・コミュニケーション、メディア文化学、等

● 人文系：

文化人類学、考古学、言語学、統計学、女性学、歴史学、地理学、美術史、フィルム・スタディーズ、等

● マネージメント系：

国際ビジネス、会計学、財政学、経済学、フィナンシャル・プランニング、マーケティング、雇用関係、健康・安全管理学、マネジメント、人材管理、インフォメーションシステム、ロジスティクス、等

● 工学系：

シビル・デザイン、航空学、器械工学、海岸工学、電子・コンピューター工学、コミュニケーション工学、制御システム工学、コンピューターシステム工学、生物工学、環境工学、ソフトウェア・エンジニアリング、マイクロ電子工学、環境維持エネルギーシステム、地球科学、ナノテクノロジー、等

● グラフィックデザイン系：

ビジュアル・コミュニケーション・デザイン、インテリア・デザイン、商品デザイン、デジタル・デザイン、グラフィックデザイン、3D、等

● インフォメーションテクノロジー（IT）系：

コンピューティング・インテリジェントシステム、ゲームプログラミング、インフォメーションシステム、等

● 生物化学系：

生化学、分子生物学、微生物学、臨床科学、法科学、等

● 法学系：

国際海事法学、国際貿易法学、国際通商法、国際関係学、戦争・社会学、対テロリズム学、等

● 犯罪学系・刑事司法学系 ● 栄養学系 ● スポーツ科学系 ● 生物学部系等 ● 看護学系



University of Massachusetts Dartmouth

英語力			ディプロマ/UTPコースに入るまでの 英語集中コース受講期間の目安
英検	TOEFL	IELTS	
準1級	PBT: 525点以上 iBT: 79点以上	5.5以上	英語集中コースは受講せずに、 直接ディプロマ/UTPコース※1へ入学
2級A判定 2級の75%	PBT: 500点以上 iBT: 61点以上	5.0以上	10週間程度
2級	PBT: 450点以上 iBT: 45点以上	4.5以上	20週間程度
準2級	PBT: 400点以上 iBT: 32点以上	4.0以上	30週間程度

<入学基準>

コース名	コース内容	入学情報
ディプロマコース	大学1年生課程に相当するコース。コースの修める後は大学の2年次に編入できます。12ヶ月の標準コースと学期ごとの履修単位数を多めにすることで、8ヶ月で修めるできる短縮コースがあります。	<p>【入学条件】：日本の高等学校3年次を5段階評価平均3以上。英語力はIELTS5.5、TOEFL IBT79(PBT525)点以上、又は英検準1級以上</p> <p>【入学時期】：オーストラリア・イギリス：2、6、10月/アメリカ・カナダ：1、5、9月</p> <p>【期間】：12ヶ月</p>
ミックスプログラム	<p>語学コースとディプロマコース</p> <p>第1学期は英語と大学1年次の専門を平行して受講し、第2、3学期は大学の専門科目のみを受講します。ディプロマコースに入るのに少し英語力が足りない方向けのプログラムです。</p>	<p>【入学条件】：日本の高等学校3年次を5段階評価平均3以上。英語力はIELTS5.0、TOEFL500、又は英検2級A以上</p> <p>【入学時期】：オーストラリア・イギリス：2、6、10月/アメリカ・カナダ：1、5、9月</p> <p>【期間】：12ヶ月</p>
英語集中コース	アカデミック英語の能力を総合的に伸ばす語学コース。小論文作成、ノートテキング、スピーチ・ディスカッション、大学で必要となるスキルも同時に伸ばします。	<p>【入学条件】：入学時の英語力は問いません。個人のレベルに応じて受講期間を決めます。</p> <p>【入学時期】：5週間ごと開校するところが多い。</p> <p>【期間】：5週間の倍数</p>

※1 ディプロマコースはアメリカ・カナダではUTPコースと呼ばれています。

<ディプロマコース・UTPコースに入学するための英語集中コース受講期間(目安)>



海外大学進学プログラム手続きの流れ

カウンセリングと留学プランニング（渡航6ヶ月～1年前）

ご本人の希望に沿った大学の学部へ進学していただくために、合格率アップ・最短パスウェイを最重要視した内容となっています。

大学留学で大切なのは事前の準備です。担当カウンセラーと無理のない留学プランニングを行い、出発までのスケジュールをたてます。電話予約の上、カウンセリング日を設定いたします。より留学プランを具体化するために、ご用意できる方は、高校、大学・短大（該当者のみ）の成績証明書または通信簿、英語力が証明できる書類（TOEFL、英検、IELTSのスコア等）をご持参下さい。

- 大学留学に必要な書類の案内
- 教育システム、専攻、単位についてなどの専門科目に関する相談
- 語学力や留学全般に関する相談
- 現在の英語力と入学までに必要な準備のアドバイス
- 留学費用全般に関する相談

留学先/志望校の絞込み（渡航6～8ヶ月前）

希望留学地域、専攻分野、日本での成績、英語力、留学の予算などを考慮して、志望校の絞込みを行います。

- 選考料のお支払い
- 学部カリキュラムの説明
- 資料の取り寄せ
- 入学条件の確認
- 大学の調査

英語力強化対策

学校選びと平行して英語力教科を目指します。英語力を判定するテストで現在の英語力を判定後、スコアアップの対策を練ります。またOKC英語試験準備コースを受けていただくことも可能です。

- インターネット学習システム等、ご本人の意向に合った各種プログラムのご紹介。
- TOEFL・IELTSテスト結果により、効果的な学習方法をアドバイスします。
- 必要に応じて事前英語研修（大学付属英語学校）の手配準備をします。

（大学が認定している正規の英語テストをお受けいただくことにより、TOEFL・IELTSなどのスコア提出を免除している大学もあります。詳しくはお問い合わせ下さい。）



留学手続き代行・出願（渡航5～7ヶ月前）

志望校が決まったら出願・留学手続きを開始します。現地大学との緊密な連絡をし、留学手続きがスムーズに進むようにサポートいたします。

- プログラム費用(留学手続き代行費用)のお支払い
- 願書取り寄せ及び作成のサポート・語学力や留学全般に関する相談
- 出願エッセイの書き方指導
- 滞在先の選択肢を説明
- 各大学・コースのスタート日、オリエンテーションの日程、出迎えなどの確認

【出願費用】

- ・ 大学案内請求。出願書類作成の指導
- ・ 大学1校への出願

【プログラム費用(留学手続き代行費用)に含まれるもの】

- ・ 出発までのカウンセリング費用
- ・ 合格後の進学先大学への諸手続き代行費用
- ・ 出発前事前オリエンテーション
- ・ 希望大学への交渉(必要がある場合に限る)
- ・ 寮・ホームステイの滞在先手配代行
- ・ 現地大学でのオリエンテーション、到着日のスケジュール確認

【プログラム費用(留学手続き代行費用)に含まれないもの】

- ・ 渡航費
- ・ 日本の出発空港までの国内交通費
- ・ 現地での大学最寄り空港出迎え費用
- ・ 現地空港から各進学先大学までの現地国内交通費
- ・ ビザ申請費用、パスポート取得費用
- ・ 海外留学生用保険料
- ・ 各大学への出願料
- ・ 進学先大学での授業料、居住費、食費、等
- ・ 教材費
- ・ 生活費、お小遣い
- ・ 現地での語学研修費(該当者及び希望者対象)



La Trobe University

留学オリエンテーション（渡航1～4ヶ月前）

重要となる学習面でのルールや留学を成功させるためのポイントを説明いたします。

- アカデミックオリエンテーション
- 留学準備指導
- 出発直前のオリエンテーション
- 手続き書類の確認

【留学オリエンテーションの主な内容】

- ・ 手荷物について
- ・ パスポートについて、ビザの延長
- ・ 出入国手続き、渡航先の入国審査
- ・ お金の管理、銀行口座開設の方法
- ・ 寮・ホームステイなどの生活面の注意点
- ・ 緊急時の対応法

現地英語研修・ディプロマ・UTPコースの手配

条件付入学希望者の場合はもちろんのこと、直接入学希望者の方も大学のコースへ入学する前に最短でも現地で数週間の事前英語研修を受講することをお勧めします。

- 大学付属語学学校からの入学許可証取得
- 語学研修中の滞在先手配、オリエンテーション日程確認
- ディプロマ・UTPコースの入学手続き代行

渡航手続き

出発前の最後の手続きに渡航手続きがありますが、学生ビザの取得代行、保険、航空券、空港出迎え、滞在先手配を行います。**※実費は別途ご請求させていただきます。**

- 学生ビザ申請代行手続き
- 航空券の手配
- 空港出迎えの手配
- 留学生保険の手配

現地サポート

- 現地空港出迎え
- 現地生活オリエンテーション
- 生活相談
- 24時間緊急連絡サポート



OKC株式会社

東京オフィス

〒163-0639
東京都新宿区西新宿1-25-1 新宿センタービル39階
Tel: 03-3340-5300 Fax: 03-3340-5327

大阪オフィス

〒530-0001
大阪市北区梅田1-1 大阪駅前第3ビル30階
Tel: 06-6341-8248 Fax: 06-6341-8143

営業日：月曜日～金曜日10時から18時、第2・第4土曜日11時から18時

お申込み・カウンセリング予約はお近くのOKCまで！
HPで24時間無料メールカウンセリングとメール見積りを行っています！！

<http://www.koryu.co.jp>